

職場環境要件		当法人としての取り組み
入職促進に向けた取り組み	理念や支援方針・人材育成方針等の実現のための施策や仕組み	企業が掲げる目標やそれに対する理念を周知し、支援や人材育成方針を伝える研修を行っています。
	他職種からの転職者や年齢、経験、有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組み	年齢や世代に関わらず、他職種でのスキルや経験を配慮し、企業理念や支援に共感できる職員の採用を行っています。
	職業体験の受け入れや地域行事への参加、主催者等による職業魅力向上の取り組み	会社説明会等を通じ、事業内容の周知や職場体験を行っています。 また、HPやSNS等を通じ、企業理念や取り組みなどを発信しています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら専門的な資格の取得を目指す者に対する研修受講支援や、技術を取得しようとする者に対する、強度行動障害支援者養成研修、児童発達支援管理責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	常に向上心を持った働きができるよう、新たな資格の取得や研修を受講できる支援制度を実施しています。 また、それぞれの職員が望むキャリアアップを考慮した育成制度を構築しています。
	上位者や担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	リーダーやマネージャー等の本部担当職員を配置し、職員の困りごとや今後のキャリアプラン等について相談ができる連絡体制を整えています。
やりがい・働きがいの構成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善	常にミーティングを実施しており、個々の職員による気づき等を共有し、業務や支援内容、サービスの質を向上するよう図っています。
	支援の好事例や、利用者や家族からの謝意等の情報の共有をする機会の提供	ご利用者様には、連絡ノートやレポートを活用し常に情報を共有しています。 また、保護者様に向けた面談や勉強会等のイベントを行い、コミュニケーションを図っています。